

くらし

今月号の主な内容:

- P1: くらしのカレンダー／気をつけましょうインフルエンザ・ノロウイルス
- P2: 年頭にあって／消雪用地下水・節水ルールの適用地域の拡大を検討
- P3: 灯油漏れ事故注意／不審電話に注意／ながおかバケツの会が全国大会へ ほか
- P4: まちかどニュース／越路地域の人口

1月カレンダー

あけましておめでとうございます

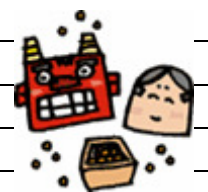


1	祝	元日	
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月		
8	火	・ふれあい福祉総合相談 (13:00~16:00 越路総合福祉センター)	
9	水		
10	木		
11	金	・米百俵1号車巡回(10:00~11:30)こしじ保育園	
12	土		
13	日		
14	祝	成人の日	
15	火	・ふれあい福祉総合相談 (13:00~16:00 越路総合福祉センター)	
16	水	・米百俵2号車巡回(10:00~11:30)岩塚保育園	
17	木		
18	金	・ポリオ(急性灰白髄炎)予防接種 (受付時間 13:30~14:00 越路保健センター)	
19	土		
20	日		

21	月	・行政相談 (9:00~12:00 越路支所)
22	火	・ふれあい福祉総合相談 (13:00~16:00 越路総合福祉センター)
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	・米百俵1号車巡回(10:00~11:30)こしじ保育園 ・米百俵2号車巡回(10:00~11:30)岩塚保育園 ・ふれあい福祉総合相談 (13:00~16:00 越路総合福祉センター)
30	水	・1歳6ヶ月児健診・3歳児健診 (受付時間 13:15~14:00 越路保健センター)
31	木	

2月カレンダー

1	金	
2	土	
3	日	節分
4	月	立春
5	火	・ふれあい福祉総合相談 (13:00~16:00 越路総合福祉センター)
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	・2008 スノーフェスティバル in 越路 (午前 11 時~午後 6 時 成出運動広場)
10	日	



巡回バス(雪ぼたる号)バス運休日

1月1~3日、6日(日)、13日(日)、
14日(祝)、20日(日)、27日(日)、
2月3日(日)、10日(日)

保健福祉課

気をつけましょう インフルエンザ ・ ノロウイルス(感染性胃腸炎)

冬は感染症が流行する時期です。感染を防いで元気に冬を過ごしましょう。 ■保健福祉課保健係

インフルエンザ予防のポイント



- ① 栄養と休養を十分に取らしましょう
- ② 部屋の換気を行なうなど適切な温度や湿度を保ちましょう
- ③ 外出後はしっかりと手洗いとうがいをしましょう。
- ④ マスクを着用しましょう。

ノロウイルス予防のポイント



- ① 流水・せっけんを使って手洗いを十分に行いましょう
- ② 食品は十分に加熱しましょう
- ③ おう吐物・便を処理する時はマスク・手袋を着用しましょう。

まちかどニュース



越路地域中学生海外派遣事業 (12月10日～12月15日 北マリアナ諸島サイパン)

12月12日 マウントカーメル校事前訪問



今年で8回目となる中学生海外派遣事業。今回は越路中学校の1年生140人が参加し、平和学習を行なった他、サイパンのマウントカーメル校の生徒と交流を深めました。

12月13日 マウントカーメル校 交流

文化交流



↑ 桃太郎(ピーチボーイ)の紙芝居を披露。桃太郎の誕生に「オーマイグッドネス!!」



↑ 日本の中学生の流行を紹介おいしいと思う給食第1位はカレーライス。



↑ 浦島太郎の寸劇 亀が登場すると会場からは拍手が。ちなみにおとひめ様は英語でいうと「プリンセス オトヒメ」

スポーツ交流

手をつないでフラフープを渡していくゲーム(左)や綱引き(右)。言葉でなくても心や笑顔で伝え合いました。→



クラスルーム

紙風船づくりに挑戦→



← パートナーとのプレゼント交換の後には、写真を撮ったり、一緒に遊んだり、楽しい時間を過ごしました。

越路地域の人口

(平成19年12月1日 現在)

		世帯数/人数	前月比
世帯数		4, 267	+4
人口総数		14, 245	+5
内訳	男	6, 892	-2
	女	7, 353	+7



「支所からのお知らせ」カラー版は長岡市ホームページからご覧いただけます。

<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/>



年頭にあたって

長岡市越路支所長 深井 亮一

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新しい年を健やかに迎えになりましたこと、心からおよろこびを申し上げます。

昨年は、中越大震災の記憶がさめないうちに柏崎沖を震源地とする中越沖地震が起きました。越路地域では、皆様の生活に直接影響を及ぼすような被害はありませんでしたが、大切なお住まいなどに再び被害を受けられた方々もありました。

被害を受けられた皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

支所では、引き続き支援の窓口を開設しておりますのでご相談をいただきたいと思っております。

さて、長岡市では災害が起きたときに、行政の対応が整うまでの間、支援の役割を担う自主防災会の設立にご協力をお願い申し上げているところです。安全・安心なまちづくりのため是非ご理解をいただきたいと思っております。

また、向こう10年間に渡る長岡市総合計画基本構想に基づく実施計画が本格稼働いたしました。「多様なふれあいを通して、だれもが安心していきいき暮らせる地域」を目標にまちづくりを進めてまいります。中でも ETC 専用スマートインターチェンジ建設の推進、防災の拠点施設となる防災広場の整備、公営墓地整備の推進、越路



原バイパスなど基幹市道等の整備、生ごみ培養土循環システムモデル事業の促進、各種イベントの創意工夫などを図って参ります。

今後も、越路地域の先人たちが築いてまいりました伝統や文化を大切にしながら、住んで良かった・住んでみたいと思える地域を目指して越路支所職員一同取り組んでまいります。しかし、この実現のためには、越路地域の市民皆様、越路・まちみらい工房の皆様と協働して知恵を出し合いながら進めていく必要があります。



↑越路・まちみらい工房

どうか、次の時代を担う子供たちのためにも、素晴らしい越路地域となりますよう特段のご協力をお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

お知らせ

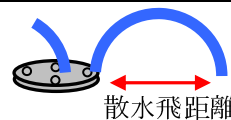


消雪用地下水使用について 節水ルールの適用地域拡大を検討しています。

現在、長岡地域では、限りある地下水を有効に活用し、地盤沈下を防止するため、地下水の節水ルールを定めています(下表)。

調査の結果、中之島・越路・三島・与板の四地域では消雪用の地下水利用が多く、地質的に長岡地域に似ているため、地盤沈下が起きる可能性があることがわかりました。市では、現在長岡地域のみで実施している節水ルールの適用エリアを、来年度この四地域に広げること検討しています。みなさんのご意見をお聴かせください。

対象	節水ルールの内容
すべての消雪用井戸利用者	散水飛距離(図)は、道路を消雪する場合 おおむね 20cm 以下、駐車場を消雪する場合 おおむね 25cm 以下
井戸を新しく設置する場合	地下 20m より深く、かつ揚水ポンプの吐出口径が 23mm 以上の井戸を新しく設置する場合、市に届出が必要
道路又は駐車場の消雪面積 150㎡以上の利用者	○ 降雪検知器の設置が必要 ○ 水量調節弁の設置が必要(町内会・消雪組合は施設の改修時に設置)
揚水ポンプの吐出口径が 100mm 以上の利用者	○ 水量測定器の設置及び地下水揚水量の市への報告が必要(町内会・消雪組合は対象外) ○ 管理責任者の選任が必要(町内会・消雪組合は対象外)



※ 水量調節弁、水量測定器の設置については、補助制度を検討しています。

問合せ環境政策課 ☎24-0528、Eメール kankyo@city.nagaoka.lg.jp

油断大敵！



灯油漏れ事故が多発しています。

万が一、油を漏らしてしまったら

元栓を締めて、新聞紙やタオルで油が水路などに流れ出ないように応急措置し、最寄りの消防署、市役所に通報しましょう。

- 問合せ : 長岡市消防署越路出張所
電話 91-6519
越路支所 建設課 電話 92-5904

厚生労働省職員を装った不審電話にご注意を

厚生労働省や社会保険庁の職員を装い、不振な電話がかかってきたという情報・相談が寄せられています。

内容は録音されたアナウンスを使い、その指示に従っていくと銀行口座を教えて欲しい等という個人情報を聞き出そうとするものです。

厚生労働省では、このような手続きは行っておりません。

このような電話があった場合には、指定のダイヤル番号を押すことなく、そのまま電話を切るようにお願いします。

市政広報特別番組 「長岡どっちどっち」再放送が決定！

双子のお笑い芸人“ザ・たち”の2人が長岡の魅力を紹介！スタジオでは、女優・中尾ミエさん、NAMARAの森下英矢さん、森民夫市長が、長岡の現在と未来について熱く語ります。ぜひご覧ください。

- 放送日時 : 12月31日(月) 午前6時45分~7時15分
- 放送局 : BSN新潟放送



頭いきいき教室 旅行で脳を活性化

(12月5日 越路保健センター)



旅行にはさまざまな準備が必要です。行き先を決め、その土地の歴史や名所、産業やそのなりたちなどを調べ、知識を深めます。訪れる場所を選んだ後は交通機関の乗り継ぎを確認したり、効率よく巡る順番を考えたり。(食事やガイドの手配も大切ですね。)

越路保健センターでは10月から頭いきいき教室を開催し、毎週参加者が集まって旅行の準備を進めてきました。旅行のテーマは与板の歴史と神社仏閣。この日は最終確認を行っていました。地図をみながら日程を確認すれば気分は本番当日！？

おめでとうございます

ストップ地球温暖化大作戦

ながおかバケツの会が全国大会へ

～生ごみ培養土循環システム～

去る12月2日、新潟市北区にあるビュー福島潟において、地球温暖化を防止する取り組みを紹介する報告会が行なわれました。この中で越路地域の「長岡生ごみ培養土循環システム協議会」(愛称:ながおかバケツの会)の取り組みが認められ、新潟県の代表に選ばれました。

家庭からでる生ごみを培養土にリサイクルし、その培養土を使って生ごみを分解するこの取り組みは、燃やすごみの減量化とCO²の削減に役立っています。

なお、全国大会は2月9日、10日に東京都丸ビルで行なわれ、取り組みの様子をパネル展示するとともに報告会が開かれます。



全国大会に参加する3人(左から)山田さん、平澤会長、長谷川さん

※現在、この取り組みには越路地域の300世帯が参加しています。

日頃、いろいろな福祉サービスに疑問や要望がありましたら、お気軽に保健福祉課までご連絡ください。

■越路支所保健福祉課 電話92-5906